

1 __生活科学__消費生活論__三輪聖子__衣料管理士資格の必修科目であり、生活者として QOL を高めるための知識を学ぶ。

No	テーマ	学修到達目標	内容	課題
第 1 講	消費者問題とは何かを知る	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消費者問題が何かを説明できる。 ・ 消費者問題が発生する背景を説明できる。 	(1)現代社会を生きる ・ 人間は消費者として生きる (2)消費者、消費者問題、消費者被害 (3)消費者被害の発生要因 (4)日本における消費者問題の発生・顕在化	あなたは生活者として消費者として、どのような意思決定をしたらよいと考えますか? その理由も述べなさい。
第 2 講	1960・1970 年代の消費者事件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1960 年代の消費者事件と時代背景を説明できる。 ・ 1970 年代の消費者事件と時代背景を説明できる。 	(1)消費者事件の多発 1960 年代の消費者事件(欠陥商品、不当表示、物価の問題) (2)消費者問題の多様化・複雑化 ~1970 年代を中心 にして(消費者取引) (3)消費者取引関連の法律の増大	1960 年代・1970 年代の消費者事件や問題をまとめなさい。
第 3 講	消費者の権利と責任	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消費者の権利と責任について説明できる。 ・ 消費者を取り巻く社会経済情勢について説明できる。(サービス化、高齢化、高度情報化、国際化の進展について) 	(1)消費者の権利と責任 ・ 国際消費者運動機関が提唱する消費者の「8 つの権利」と 5 つの責任 (2)消費者を取り巻く社会経済情勢の変化	消費者の権利と責任についてまとめなさい。

			・高度情報化と個人情報保護	
第4講	持続可能な社会の形成と消費者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境問題について説明できる。 ・SDGsについて説明できる。 ・環境に配慮した持続可能な消費行動について実行できる。 	<p>(1)消費者問題の深刻化～持続可能な社会の形成と消費者～</p> <p>(2)「持続可能な開発」～国連の取り組み、SDGs～</p> <p>(3)環境・社会等に配慮した消費行動、倫理的消費(エシカル消費)～消費者市民社会の形成に向けて～</p>	あなたがめざす消費者市民社会について 800 字程度で述べなさい。
第5講	日本の消費者政策	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の消費者政策の流れを説明できる。 ・消費者保護基本法から消費者基本法へ移行した経緯について説明できる。 ・消費者政策の基本理念について説明できる。 	<p>(1)わが国の消費者政策</p> <p>(2)消費者政策の転換 ～消費者保護基本法から消費者基本法へ～</p> <p>(3)消費者基本法、消費者政策の基本理念</p>	消費者保護基本法と消費者基本法の違いをまとめなさい。
第6講	日本の消費者行政	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者庁設立の経緯について説明できる。 ・消費者行政とは何か説明できる。 ・独占禁止法について説明できる。 	<p>(1)消費者庁、消費者委員会の創設</p> <p>(2)消費者行政</p> <p>(3)公正かつ自由な競争の推進と独占禁止法、競争行政</p>	消費者行政についてまとめなさい。
第7講	21世紀型の消費者政策	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者政策の状況について説明できる。 ・消費者被害の発生・拡大防止の仕組みについて説明できる。 ・消費者政策の実効性を確保する方策について説明できる。 	<p>(1)消費者政策の状況、「消費者白書」の作成・公表</p> <p>(2)消費者関連法の制定・改正の動向</p> <p>(3)消費者被害の発生・拡大防止の仕組み</p>	21世紀型の消費者政策についてまとめなさい。

			(4)消費者政策の実効性確保	
第8講	消費者契約の適正化	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者契約法について説明できる。 ・特定商取引法について説明できる。 ・クーリングオフ制度を活用できる。 	(1)取引をめぐるトラブル・被害の多発と消費者契約の適正化等 (2)契約ルールの基礎知識 (3)問題を生じやすい取引と特定商取引法 (4)クーリング・オフの手続き方法	2週間前に、高校時代の友人から電話があり、徐々にファミリーレストランで会った。その際、「化粧品とビタミン剤を買って、友人を紹介するだけで収入になる。月20万円稼いでいる人もいる。商品代金のクレジットも、余裕で払える。」と熱心に勧誘され、会員登録をして、化粧品30万円を契約した。 2日後、商品と会員証、勧誘に使うパンフレットなどが届いた。早速、何人か友人を誘ってみたが、全く入会してもらえなかった。 クレジットを支払えそうにもない。解約したい。(20代 女性 給与生活者) この場合の対処方法は、どのようにしたらよいか考えてください。 また、クーリング・オフの手続きを書いてみましょう。
第9講	消費者信用と支払い決済方法	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者信用について説明できる。 	(1)消費者信用の普及～クレジット	現金、電子マネー、クレジットカ

		<ul style="list-style-type: none"> ・多様な支払方法について説明できる。 	<p>ト・ローン～</p> <p>(2)支払決済方法の多様化</p> <p>(3)仮想通貨（暗号資産）</p>	<p>ード、デビットカードについてそれぞれメリットとデメリットをまとめなさい。</p>
第10講	消費者紛争の解決・被害救済	<ul style="list-style-type: none"> ・民事紛争の解決方法を説明できる。 ・消費生活センターについて説明できる。 ・ADR、少額訴訟制度、法テラス等について説明できる。 	<p>(1)民事紛争の解決方法と消費生活センター</p> <p>(2)消費生活相談体制の充実・強化</p> <p>(3)財産被害の集団的回復制度、トラブル解決・被害救済に関する動向</p>	<p>消費者被害にあってしまったらどうしたらよいか、その解決方法を様々な場合に分けてまとめなさい。</p>
第11講	消費者政策の展開と繊維製品の「表示」「安全」	<ul style="list-style-type: none"> ・組成表示、家庭洗濯等取り扱い表示、はっ水表示、表示者について説明できる。 	<p>(1)繊維製品の「表示」</p> <p>(2)家庭用品品質表示法、JIS規格</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組成表示、家庭洗濯等取り扱い表示、はっ水表示、表示者 	<p>組成表示や家庭洗濯等取り扱い方法についてもう一度まとめなさい。</p> <p>そして、日常の洗濯を振り返り留意点を示しなさい。</p>
第12講	景品表示法	<ul style="list-style-type: none"> ・景品表示法について説明できる。 	<p>(1)景品表示法による原産国表示・サイズ表示</p> <p>(2)不当表示の禁止</p>	<p>景品表示法について、消費者庁のサイトから再度詳しく調べなさい。</p>
第13講	繊維製品の「安全」	<ul style="list-style-type: none"> ・繊維製品による身体・生命にかかわる被害について説明できる。 ・消費者安全法、消費生活用製品安全法、製造物責任法、有害家庭用品規制法について説明できる。 	<p>(1)繊維製品による身体・生命にかかわる被害</p> <p>(2)「安全」に関する法律～消費者安全法～</p> <p>(3)「安全」に関する法律～消費生活用製品安全法～</p> <p>(4)「安全」に関する法律～製造物責任法～</p>	<p>「安全」に関する法律は、いろいろある。繊維製品に関する安全について、まとめなさい。</p>

			(5)「安全」に関する法律～有害家庭用品規制法～	
第14講	企業の消費者対応	<ul style="list-style-type: none"> ・企業における消費者対応の変遷について説明できる。 ・消費者対応部門の役割と進化について説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> (1)企業における消費者対応の変遷と責務 (2)消費者対応部門の重要性 (3)消費者対応部門の進化 (4)ISO/JIS Q 10002 苦情対応マネジメントシステム 	公益社団法人消費者関連専門家会議(ACAP)について詳しく調べなさい。
第15講	企業の消費者対応部門の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様の期待と満足向上について説明できる。 ・グッドマンの法則、ハインリッヒの法則について説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> (1)消費者対応部門に求められる期待 (2)お客様満足の向上 (3)リスクマネジメント 	「4-4 企業市民としての消費者・社会とのかかわり」について、読んでまとめなさい。
第16講	試験			